

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日			
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日			
質問事項		回答事項			
月 日	質問内容	月 日	回答内容		
11月19日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」の「2.3.4外部システム連携」「3.1調達業務について」「4.1構築業務について」に、「連携する現行システムの改修・テスト等の関係システムに関わる一切の経費を本案件に含めること」とありますが、連携するシステムの既設業者が本システムの入札に参加する場合、利害関係者となり、既設業者から見積が提示されない、または、法外な金額が提示される事も考慮する必要があるかと考えます。</p> <p>もし、見積が提示されない、または、法外な金額の提示が実際に行われた場合、本入札に参加できる業者は限られてしまい、入札の公平性が保てないと考えます。</p> <p>上記の通り公平性の観点から、現行システムの保守業者及び関係システム保守業者への改修・テスト等の関係システムに関わる一切の経費を別途発注していただけませんでしょうか。</p>		12月8日	<p>本業務については公平性を確保するため一般競争入札を採用しています。</p> <p>なお、連携する現行システムの改修・テスト等については、本業務において必要となる作業であることから別途発注は行わないこととしています。</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	公告資料「入札説明書」のP2に「6 入札条件（2）入札者は、当初の入札書を提出する際に、当該入札書に記載された金額の算出根拠を記載した積算内訳書を提出すること。」とありますが、積算内訳書の様式は自由でよろしいでしょうか。	
	12月8日 積算内訳書の様式は特に定めておりませんので任意の様式を使用してください。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP4に「2.3.7多言語対応」に「やさしい日本語」とありますが、やさしい日本語かどうかの判断はどのように行えばよろしいでしょうか。また、やさしい日本語は、月額利用料の発生するサービスを活用してもよろしいでしょうか。	12月8日 やさしい日本語の判断は以下のようになります。一般財団法人自治体国際化協会から「防災・減災のための多言語支援の手引き」が公開されていますので参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・難しい言葉や文法を使わない ・敬語（尊敬語と謙譲語）を使わない ・オノマトペ（擬態語と擬音語）を使わない ・あいまいな表現を使わない ・文末の表現を統一する ・わかつ書きをする ・漢字にルビ（ふりがな）をふる やさしい日本語変換サービス等、有料サイトの活用は想定していません。
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP4に「2.3.7多言語対応」に「やさしい日本語」とありますが、県民ポータルサイトはやさしい日本語を標準とし、通常の日本語サイトを兼ねてもよろしいでしょうか。	12月8日 県民ポータルサイトは日本語を標準とし、やさしい日本語はほかの多言語と同じカテゴリーとしてください。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP4に 2.3.8 マルチデバイス対応</p> <p>次期システムは、マルチデバイス（パソコン端末、タブレット端末、スマートフォン端末等）から利用できるものとする。また、画面については、画面サイズに応じて、表示を自動的に最適化するデザイン手法であるレスポンシブデザイン（Responsive Web Design）で作成する。</p> <p>とありますが、レスポンシブデザイン（Responsive Web Design）の対象は、複数のデバイスからの利用が想定される県民ポータルサイトとタブレット・スマートフォンサイト（「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表」の「1.3 県民ポータルサイト」と「1.4 タブレット・スマートフォンサイト」）のみと考えてよろしいでしょうか。</p>	12月8日	レスポンシブルデザインでは、PC・タブレット・スマートフォンで同じHPになると思いますので、「1.3 県民ポータルサイト」のみ構築してください。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP4に 「2.4.1更新対象機器 状況表示盤とスピーカ及びサーバラックは、次期システムにおいて現行機器の継続利用を想定する。」 とありますが、状況表示盤とスピーカの仕様の型番や接続仕様をお教えいただけませんでしょうか。また、スピーカの利用用途をお教え願います。</p>	<p>12月8日</p> <p>状況表示盤とスピーカの仕様の型番や接続仕様は以下のとおりです。接続については、インターネットに公開されていますので、参考にしてください。</p> <p>(1) 状況表示盤 NEC LCD-V484 接続仕様：HDMI接続 https://jpn.nec.com/products/ds/display/digitalsignage/lcd-v554/index.html</p> <p>(2) スピーカ SONY SS-SR7700 接続仕様：オーディオ接続 https://www.sony.jp/audio/products/archive/SS-SR7700/</p> <p>スピーカの用途については、気象警報・注意報の発令や雨量・水位等が閾値を超えた場合にアラーム音で知らせるためのものです。</p>
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP9の「2.5.5成果物の納入」に、単体テスト結果報告書、結合テスト結果報告書、総合テスト結果報告書が求められておりますが、受託者様式で問題ないでしょうか。	<p>12月8日</p> <p>各テスト結果報告書の様式については、特に定めていないので任意の様式で問題ありません。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP11に 「3.4 県が契約するサービス クラウド環境（AWS）、インターネット接続回線（クラウド～オンプレミス間通信）、外部配信サービス（メール・FAX）については、本案件での見積に含めず、県が調達するサービスを利用する。」と記載がありますが、 3.5.2 利用する通信回線（案）-(1) インターネット接続回線（AWS接続用）には「インターネット接続回線は、下記の2回線で冗長化し、異なるISPで構成すること。」とあります。</p> <p>これは、AWS内の構成、インターネット接続回線、および外部配信サービス（メール・FAX）は受託者が選定し、発注者との協議後、発注者が調達するでよろしいでしょうか。</p>	12月8日	<p>システムを再構築するうえで必要となるAWS内の構成、インターネット接続回線、および外部配信サービス（メール・FAX）は受託者が選定・提案し、発注者の承認を得てください。</p> <p>承認したインターネット接続回線、外部配信サービス（メール・FAX）については、最終的に発注者が調達を行いますが、システム構築期間中に発生する通信回線費と外部サービス使用料は受託者の負担とします。</p> <p>なお、クラウド環境（AWS）については、システム構築期間中も含め発注者が調達を行います。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP11の「3.5.2 利用する通信回線（案）」について、外部配信サービス側がVPN接続できない場合、VPN接続なしでもよろしいでしょうか。	12月8日	原則として、VPN接続が可能な外部配信サービスを利用してください。ただし、VPN接続ができない場合は発注者に協議してください。
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP17の「4.3.5 システム環境」について、「現行システムの利用者（職員・県民）については利用者情報（ID・パスワード・メールアドレス等）を次期システムへ引き継ぐこと。」とありますが、PW含め移行することはできませんので、以下の通りでお願いします。 ・職員向け（土木防災情報システムログイン情報）…初期PWを設定し配布します。 ・利用者向け（外部接続サービスの登録制メール）…登録者全員へメール送信し、初期登録を依頼します。 また、登録者全員のメールアドレスを発注者様から提供をお願いします。	12月8日	職員用のログイン情報については現在のシステムでは所属ごとにIDとPWを設定しており、混乱を避ける目的のため、可能な限りこのIDとPWを引き続き利用するようお願いします。 利用者向けの登録制メールの登録者情報については、契約後に提供することとします。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日			
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日			
質問事項		回答事項			
月 日	質問内容	月 日	回答内容		
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP17およびP18の「4.3.6 稼働環境要件」について、「(2) タブレット及びスマホ（県・市町）の動作環境なお、構築時における最新バージョンに対応し、保守期間において、各ストアの審査条件に合わせて順次バージョンアップしていくこと。」と記載がありますが、今回、ストアが必要となるスマホアプリの提供は無い認識のため、不要な仕様との認識で、合っておりますでしょうか。		12月8日	システムの再構築にあたり、スマートフォンアプリを開発する際の留意点となります。該当がない場合は不要です。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP19に 4.5.2 データ移行 現在土木防災情報システムで蓄積されているすべての観測 データ・体制情報・発表情報・報告書情報を移行対象データ とし、次期システムでもオンラインで参照可能なもとする。 構築したシステム環境に、アプリケーション及びシステム運用 に必要なデータを移行するための移行計画書を作成し、発 注者の承認を得ること。移行計画書に基づき移行を実施し、 確認試験を行った結果を発注者に移行結果報告書を作成し報 告すること。</p> <p>とありますが、現在の土木防災情報システムのデータ抽出 は、現在の土木防災情報システム開発・保守業者への依頼が 必要となることから、移行データは発注者様にて準備し、受 託者へ提供する方針として頂けないでしょうか。</p>		12月8日 移行データは発注者より提供します。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP19に 4.5.2 データ移行 現在土木防災情報システムで蓄積されているすべての観測 データ・体制情報・発表情報・報告書情報を移行対象データ とし、次期システムでもオンラインで参照可能なもとする。 構築したシステム環境に、アプリケーション及びシステム運 用に必要なデータを移行するための移行計画書を作成し、発 注者の承認を得ること。移行計画書に基づき移行を実施し、 確認試験を行った結果を発注者に移行結果報告書を作成し報 告すること。</p> <p>とありますが、体制情報・発表情報・報告書情報等の詳細 データも移行対象になるのでしょうか。その場合、現行の最 新データベース設計書などを開示頂くことは可能でしょうか。</p>	12月8日	<p>体制情報、発表情報、報告書情報等の詳細データも移行対象 となります。 現在の土木防災情報システムの工事完成図書は貸与可能で す。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP20に「表 4.5.1 情報の保存期間」の「情報No.12」の配信記録の備考欄が記載されていませんが、災害情報と同様に「災害単位で保存」でよいでしょうか。		12月8日 災害情報と同様に「災害単位で保存」とするようお願いします。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	<p>公告資料「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務システム機能要件定義表」のP20「4.5.3 情報の保存期間」において、「併せて災害が終結した時点をもって、その災害時の各情報を「DVD」等の外部記憶媒体に保存し、県に提出すること。」の記載がありますが、こちらは運用保守業務として災害毎にDVDの納品が必要という認識でよろしかったでしょうか。</p> <p>またここでいう「災害」とは、山口県様で災害対策本部が設置された災害という認識でよろしかったでしょうか。</p> <p>また「表 4.5.1」に記載の情報について、「下関地方気象台が発表した震度情報データ」、「詳細な災害情報（文字、写真、位置図）」、「災害に関する集計値」は、本システムでの取り扱いが無い認識の情報という認識ですが、記載のすべての情報がシステムへの取り込み及び、DVDへの書き込み・納品が必要になるのでしょうか。</p> <p>それぞれの情報の提供想定についてご教示ください。</p>	<p>12月8日 災害情報の「DVD」等への外部記憶媒体への保存及び提出は今後必要であり、運用保守業務で対応予定の内容となります。</p> <p>県で災害対策本部が設置された災害について、外部記憶媒体への保存及び提出をすることを想定しています。</p> <p>詳細な災害情報は、契約後、協議し提出方法を決定します。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP25に 7.6 見積 見積する費用は、システム構築費用、設備更新費用、運用保守費用、AWS の想定利用料、外部サービス利用料、通信回線費用に分け、内訳とあわせて提出すること。なお、入札時のUSD/JPY は150 円とする。入札書に記載する金額は、システム構築費用、設備更新費用とする。</p> <p>とありますが、構築期間中のAWS利用料、外部サービス利用料、通信回線費用は発注者様が直接契約し、直接支払を行う認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>12月8日</p> <p>システム構築期間中のAWS利用料については、発注者が契約し、直接支払いを行います。 システム構築期間中の外部サービス利用料、通信回線費用は受託者において契約し、支払いをお願いします。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	公告資料「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務システム機能要件定義表」のP44～P47、および、「別紙3 山口県土木防災情報システム再構築業務 外部インターフェース要件一覧表」に外部システムとの連携仕様の記載がありますが、各外部システムとの連携機能を開発するために必要となる詳細な連携IFは発注者様からご提供頂ける認識でよろしいでしょうか。	
12月8日	その認識で問題ありません。 契約後、必要に応じ外部システムとの連携仕様を県から貸与いたします。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	公告資料「別紙5 山口県土木防災情報システム再構築業務 機器整備要件定義書」の • P2 「1.7 機器等の保証」 • P5 「2.3 ハードウェア要件定義」 に、保守、保障に関して期間に関する記載がありますが、2年と5年の記載がありますが、どのように解釈すればよろしいでしょうか。	12月8日	P2 「1.7 機器等の保証」に記載の保証期間2年は瑕疵担保責任についてのこととなります。 P5 「2.3 ハードウェア要件定義」の記載は機器購入時に5年間オンサイト保守付の契約とすることを示しています。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月26日	公告資料「別紙5 山口県土木防災情報システム再構築業務 機器整備要件定義書」のP3に「表 2.1 機器一覧表（県庁・土木建築事務所設置機器の例）」として更新対象となるネットワーク機器が記載されておりますが、これら更新対象となるネットワーク機器のconfig等設定情報は発注者様から提供される認識でよろしいでしょうか。	
	12月8日 その認識で問題ありません。 契約後、必要に応じ「ネットワーク機器のconfig等設定情報」を貸与いたします。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	公告資料「別紙5 山口県土木防災情報システム再構築業務機器整備要件定義書」のP9の「3. 機器仕様（案）」の「3.7 中継サーバ」、「3.8 外部連携サーバ」といった、サーバの仕様の「(4) その他」に「ア 停電検知信号を受信してシステムの自動シャットダウンを可能とすること。」と記載がありますが、「停電検知信号を受信」とは具体的には何を指していますでしょうか。SNMPトラップ受信との認識でよろしいでしょうか。SNMPトラップ受信で問題なければ、UPSなどの機器がSNMPのトラップを送信してくると想定しますが、「停電検知信号の送信」を行う機器の設定変更（送信先IPの変更など）は受託業務の範囲外との認識でよろしいでしょうか。	12月8日	「停電検知信号を受信」とは「SNMPトラップ受信」を指します。 「停電検知信号の送信」を行う機器は既設CVCFです。 既設CVCFの設定変更（送信先IPの変更など）は本業務の範囲外とします。
11月26日	公告資料「別紙5 山口県土木防災情報システム再構築業務機器整備要件定義書」のP13の「3. 機器仕様（案）」の「3.7 中継サーバ」、「3.8 外部連携サーバ」といった、サーバの仕様の「(4) その他」に「ア 停電検知信号を受信してシステムの自動シャットダウンを可能とすること。」について、「停電検知信号を受信」の送信元は、CVCFでしょうか、またはUPSでしょうか。	12月8日	「停電検知信号」の送信元は、既設CVCFとなります。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月26日	公告資料「別紙5 山口県土木防災情報システム再構築業務機器整備要件定義書」のP16に、「3.12 運用監視・バックアップサーバ (1) 概要 運用監視・バックアップサーバは、システムの監視やバックアップを行う装置である。本装置は県庁×1式に設置する。」との記載から、冗長化構成は不要との解釈でよろしいでしょうか。	12月8日	「山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書（別添1）」の「2.3.2 365日24時間の安定稼働(P3)」と「4.3.1 可用性・信頼性(P15)」及び「4.3.2 性能・拡張性(P15)」に示す本システムが求める性能要件が満たせるのであれば、運用監視・バックアップサーバの冗長化構成は不要です。
11月26日	公告資料「別紙5 山口県土木防災情報システム再構築業務機器整備要件定義書」のP19の「4.2 機器設置」に「(2) 美祢支所と山口支所の表示制御装置は更新済みであるが、ソフトウェアは最新に更新すること。」との記載がありますが、ソフトウェアは何を指していますでしょうか。	12月8日	ソフトウェアとは「システム機能要件定義表(P34) 1.7 データ表示盤・表示機能」に記載している機能を指します。美祢支所と山口支所については表示制御装置(PC)をハードウェアとして更新済みであり、表示制御装置に接続された17型液晶ディスプレイを利用します。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日																				
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日																				
質問事項		回答事項																				
月 日	質問内容	月 日 回答内容																				
12月1日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」の3P「2.3.4 外部システム連携」10P「3.1 調達業務について」14P「4.1 構築業務について」に、「連携する現行システムの改修・テスト等の関係システムに関わる一切の経費を本案件に含めること」とありますが、連携する現行システムとの通信試験を行うための見積を取得するため、見積依頼先をご教示いただけますでしょうか。</p> <p>対象とするシステムは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレメータ監視装置 ・CDT受信装置 ・ダム制御用コンピュータ ・洪水予報システム ・日本気象協会 ・土砂災害警戒情報システム ・ダム管理支援システム ・高潮防災情報システム ・河川警報システム ・雨量情報通知システム 	<p>12月8日 現行の各システムの担当窓口は下記のとおりです。</p> <table> <tbody> <tr> <td>・テレメータ監視装置</td> <td>日本無線株式会社山口営業所</td> </tr> <tr> <td>・CDT受信装置</td> <td>日本無線株式会社山口営業所</td> </tr> <tr> <td>・ダム制御用コンピュータ (5社)</td> <td>日本無線株式会社山口営業所 NECプラットフォームズ(株) 玉川事業所 富士通Japan(株)Hiroshima Hub 富士通電気(株)中国支社西日本CE第一部 三菱プラントエンジニアリング(株)西日本本部中国支社社会システム営業課</td> </tr> <tr> <td>・洪水予報システム</td> <td>NTT西日本山口営業所</td> </tr> <tr> <td>・日本気象協会</td> <td>一般財団法人日本気象九州支社</td> </tr> <tr> <td>・土砂災害警戒情報システム</td> <td>中電技術コンサルタントICTソリューション部防災システム課</td> </tr> <tr> <td>・ダム管理支援システム</td> <td>一般財団法人日本気象九州支社</td> </tr> <tr> <td>・高潮防災情報システム</td> <td>NTT西日本山口営業所</td> </tr> <tr> <td>・河川警報システム</td> <td>NTT西日本山口営業所</td> </tr> <tr> <td>・雨量情報通知システム</td> <td>NTT西日本山口営業所</td> </tr> </tbody> </table>	・テレメータ監視装置	日本無線株式会社山口営業所	・CDT受信装置	日本無線株式会社山口営業所	・ダム制御用コンピュータ (5社)	日本無線株式会社山口営業所 NECプラットフォームズ(株) 玉川事業所 富士通Japan(株)Hiroshima Hub 富士通電気(株)中国支社西日本CE第一部 三菱プラントエンジニアリング(株)西日本本部中国支社社会システム営業課	・洪水予報システム	NTT西日本山口営業所	・日本気象協会	一般財団法人日本気象九州支社	・土砂災害警戒情報システム	中電技術コンサルタントICTソリューション部防災システム課	・ダム管理支援システム	一般財団法人日本気象九州支社	・高潮防災情報システム	NTT西日本山口営業所	・河川警報システム	NTT西日本山口営業所	・雨量情報通知システム	NTT西日本山口営業所
・テレメータ監視装置	日本無線株式会社山口営業所																					
・CDT受信装置	日本無線株式会社山口営業所																					
・ダム制御用コンピュータ (5社)	日本無線株式会社山口営業所 NECプラットフォームズ(株) 玉川事業所 富士通Japan(株)Hiroshima Hub 富士通電気(株)中国支社西日本CE第一部 三菱プラントエンジニアリング(株)西日本本部中国支社社会システム営業課																					
・洪水予報システム	NTT西日本山口営業所																					
・日本気象協会	一般財団法人日本気象九州支社																					
・土砂災害警戒情報システム	中電技術コンサルタントICTソリューション部防災システム課																					
・ダム管理支援システム	一般財団法人日本気象九州支社																					
・高潮防災情報システム	NTT西日本山口営業所																					
・河川警報システム	NTT西日本山口営業所																					
・雨量情報通知システム	NTT西日本山口営業所																					

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
12月1日	<p>「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務 仕様書」のP4では「2.3.8 マルチデバイス対応」に「画面については、画面サイズに応じて、表示を自動的に最適化するデザイン手法であるレスポンシブデザイン (Responsive Web Design) で作成する」と記載がありますが、「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表」のP21では「1.4 タブレット・スマートフォンサイト」の機能要件がP16の「1.3 県民ポータルサイト」と大きく異なつており、専用のサイトの仕様と思われます。</p> <p>レスポンシブデザインを採用するのであれば、機能要件「1.4 タブレット・スマートフォンサイト」は「1.3 県民ポータルサイト」と同様となると思います。</p> <p>「「1.4 タブレット・スマートフォンサイト」は「1.3 県民ポータルサイト」のレスポンシブデザインとして構築してよろしいでしょうか。」</p>	12月8日	<p>「山口県土木防災情報システム再構築業務 仕様書(別添1)」の「2.3.8 マルチデバイス対応(P.4)」に記載しているとおり、レスポンシブルデザインで開発してください。</p> <p>また、「山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表 (別紙1)」の「1.4 タブレット・スマートフォンサイト (P21)」は「1.3 県民ポータルサイト」のレスポンシブデザインとして構築して問題ありません。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日			
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日			
質問事項		回答事項			
月 日	質問内容	月 日	回答内容		
12月1日	<p>「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表書」のP44において、機能名「テレメータ装置」に「風向風速局：1局」との記載がありますが、「別紙4 山口県土木防災情報システム再構築業務取扱データ項目一覧表」には風向風速の記載がありません。 風向風速に関する情報をいただけませんでしょうか。</p>		12月8日	<p>風向風速局（1局）の情報は、「山口県土木防災情報システム再構築業務 外部インターフェース要件一覧表（別紙3）」の「1.1外部システムから土木防災情報システムへのデータ連携（P1）」R10001とS10400に記載しております。風向風速情報は、高潮防災情報システムに連携し使用されています。</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
12月1日	「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表」のP44において、機能名「テレメータ装置」に「・テレメータ監視装置は収集系に応じて2式あり、それぞれが主系／従系で構成されている。（本システムで採用データの判定を実施している。）」との記載がありますが、これはテレメータ監視装置が本システムで採用するデータを判定して、送信してくるという認識で正しいでしょうか。CDT受信装置も同様となりますので、お教え願います。	12月8日	テレメータ監視装置は、主・副の2台で構成されており、異なる放路から同じ観測局のデータが收取されています。観測情報受信サーバに同一観測局のデータが収集され、2つの観測データを比較して精査しています。 CDT受信装置もテレメータ監視装置と同様で、主・副の2台で構成されています。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
12月1日	「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表」のP45において、機能名「河川監視カメラ」に「・河川監視カメラ局：58局 なお、河川監視カメラとの連携IFは、指定したIPアドレスにTCP/IPで送信している。」との記載がありますが、カメラとの連携IFはすべて共通でしょうか。カメラのメーカーと機種毎に異なるのであれば、各カメラのメーカー名、機種の情報をいただけませんでしょうか。	12月8日	河川監視カメラの連携IFはすべて共通のものとなります。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日			
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日			
質問事項		回答事項			
月 日	質問内容	月 日	回答内容		
12月1日	<p>「別紙1 山口県土木防災情報システム再構築業務 システム機能要件定義表」のP45において、機能名「土砂災害警戒情報システム」に「・山口県防災情報メールにて土砂災害警戒情報の配信を希望者の配信情報を通信できること。」との記載がありますが、これは何を表していますでしょうか。</p> <p>P19の分類「メール配信（県民向け）」、機能名「配信内容選択」にて「山口県防災情報メールの配信を希望する情報を選択できること。配信する情報（選択可能な情報）は以下のとおりとする。・雨量基準値超過 ・水位基準値超過 ・気象警報・注意報 ・土砂災害警戒情報 ・土砂災害危険度」という記載の土砂災害警戒情報とは異なるのでしょうか。</p>		12月8日	<p>土砂災害警戒情報のメール配信は、土砂災害警戒情報システムから行っていますが、配信希望者の登録は土木防災情報システムで受け付けています。</p> <p>土砂災害警戒情報以外の情報は、山口県土木防災情報メールで配信することとしています。</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日
12月2日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP11に「3.4 県が契約するサービス クラウド環境（AWS）、インターネット接続回線（クラウド～オンプレミス間通信）、外部配信サービス（メール・FAX）については、本案件での見積に含めず、県が調達するサービスを利用する。」と記載がありますが、3.5.2 利用する通信回線（案）-(1) インターネット接続回線（AWS接続用）には「インターネット接続回線は、下記の2回線で冗長化し、異なるISPで構成すること。」とあります。</p> <p>これは県がクラウド環境（AWS）、インターネット接続回線（クラウド～オンプレミス間通信）、外部配信サービス（メール・FAX）について契約するものとして、利用する通信回線（案）を想定されている認識で間違いないでしょうか。すでに想定されている通信回線業者がありましたら、連絡先をご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>12月8日</p> <p>システムを再構築するうえで必要となるインターネット接続回線（クラウド～オンプレミス間通信）、外部配信サービス（メール・FAX）は受託者が選定することを想定しており、現時点では発注者が想定している通信回線業者はありません。</p> <p>インターネット接続回線（クラウド～オンプレミス間通信）、外部配信サービス（メール・FAX）については、最終的に発注者が調達を行いますが、システム構築期間中に必要となる通信回線と外部配信サービスについては受託者において調達をお願いします。なお、クラウド環境（AWS）については、システム構築期間中も含め発注者が調達を行います。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
12月2日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP23に</p> <p>6.2 保守要件 AWSや県庁に設置したサーバやシステム等のリモート保守環境を整備すること。</p> <p>とありますが、AWSの契約は山口県様にて実施されることが多いですが、以下を許可いただける想定で間違いないでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AWSの管理コンソールへのアクセスを許可いただけますでしょうか。 ・AWSにWindows Serverを用意して、リモート保守を行うことでよろしいでしょうか。 	12月8日	その認識で問題ありません。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日 質 問 内 容		月 日 回 答 内 容
12月2日	<p>公告資料「別添1 山口県土木防災情報システム再構築業務仕様書」のP25に</p> <p>7.6 見積</p> <p>見積する費用は、システム構築費用、設備更新費用、運用保守費用、AWS の想定利用料、外部サービス利用料、通信回線費用に分け、内訳とあわせて提出すること。なお、入札時のUSD/JPY は150 円とする。入札書に記載する金額は、システム構築費用、設備更新費用とする。</p> <p>とありますが、見積する費用の運用保守費用、AWS の想定利用料、外部サービス利用料、通信回線費用は参考費用として提示し、入札書に記載する金額は、システム構築費用、設備更新費用のみの認識で間違いないでしょうか。</p>	12月8日 <p>その認識で問題ありません。 ただし、システム構築期間中に必要となる外部サービス利用料、通信回線費用については、システム構築費用に含めてください。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>仕様書25ページ 7.6 見積に記載されている以下の内容について質問します。</p> <p>「見積する費用は、システム構築費用、設備更新費用、運用保守費用、AWSの想定利用料、外部サービス利用料、通信回線費用に分け、内訳とあわせて提出すること。なお、入札時のUSD/JPYは150円とする。入札書に記載する金額は、システム構築費用、設備更新費用とする。」と記載があります。</p> <p>落札者は「システム構築費用、設備更新費用」の合計で決定されるのでしょうか？</p> <p>また、内訳書については様式のご提示があるでしょうか？AWSの想定利用料、外部サービス利用料、通信回線費用は月額で記載するのでしょうか？年額で記載するのでしょうか？お教えください。</p>	<p>12月8日</p> <p>落札の決定に当たっては、入札説明書に記載のとおりです。調達仕様書P25「7.6 見積」の記載のとおり、入札書に記載する金額はシステム構築費用、設備更新費用としてください。なお、システム構築期間中の外部サービス利用料及び通信回線費用についてはシステム構築費用に見込んでください。</p> <p>内訳書の様式は特に定めていません。 AWSの想定利用料、外部サービス利用料、通信回線費用は年額で記載してください。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月21日	「低入札価格調査制度」または「最低制限価格制度」の適用はありますか?適用される場合は該当の実施要領をご提示ください。 もししくは「低入札価格調査制度」または「最低制限価格制度」も適用なしでどうか? お教えください。	12月8日	「低入札価格調査制度」及び「最低制限価格制度」の適用はありません。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>次期土木防災情報システム仕様書2.3.7(p4)</p> <p>①多言語対応において、土木防災情報システムのWEBサーバ内で対応する必要があるか、または外部サービスとの連携で対応しても良いのでしょうか。</p> <p>②多言語対応において、どのページのどの要素まで対応する必要があるか明示してください。例) TOPページのみや、全ページ・全要素など</p> <p>③多言語対応において、山口県のWEBサイトと同様、Google翻訳の精度程度で良いのでしょうか？また言語については仕様書通りすべて対応が必要でしょうか。</p>	<p>12月8日</p> <p>①多言語対応については「土木防災情報システムのWEBサーバ内で対応」と「外部サービスとの連携で対応」のどちらの方法でも問題ありません。</p> <p>②多言語対応については、全ページを想定しています。</p> <p>③多言語対応に「Google翻訳」を利用しても問題ありません。対応する言語については「山口県土木防災情報システム再構築業務特記仕様書」の「2.3.7多言語対応(P4)」に示す言語を原則とします。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	次期土木防災情報システム 仕様書2.5.5(p9) 成果物の納入について、オンライン電子納品とすると記載があるが、納入形態は書面となっています。どちらが正しいでしょうか。	12月8日 成果物の納入については、以下の通りとしてください。 ・簡易製本 1部 ・電子データ 正・副 2部 (電子媒体)

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>次期土木防災情報システム仕様書3.1(p10)</p> <p>①調達について、開発期間中のクラウド・ネットワーク回線・外部サービスとは、山口県様へご契約いただくサービス契約を指すのか、それとも開発期間中は受託者側で別途すべて用意し、本番切替時まで開発する必要があるのでしょうか？</p> <p>②山口県様のAWS環境を構築期間中利用できる場合はいつから利用可能でしょうか？また、構築に関わる月額予算は7.5に記載のAWSの利用料金を指すということでよろしいでしょうか？</p>	<p>12月8日</p> <p>①システム構築を行う開発期間中に発生する通信回線費と外部サービス使用料は受託者側の負担とし、クラウド（AWS）利用については、県が契約し貸与します。</p> <p>②アカウントの作成にある程度日数を要するため、初回協議の3週間後から利用が可能になります。 構築に関わる月額予算は「山口県土木防災情報システム再構築業務特記仕様書」の「7.5 AWSの利用料金（P25）」に示すとおりです。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
11月21日	<p>次期土木防災情報システム仕様書3.2(p10)</p> <p>調達物品において、将来河川警報サーバや洪水予報サーバを新サーバへ移設する計画もあるため、これらのサーバが稼働するリソースを残せるように機器を調達すること。とあります。計画しておくリソースを明示いただけますでしょうか。</p>	12月8日	<p>必要なリソースについては以下のとおり想定しています。</p> <p>河川警報サーバ CPU : E3-1220v6 3GHz、メモリ : 32GB、HDD : 600GB</p> <p>洪水予報データ交換サーバ#1、2 CPU : Gold 5115 2.40GHz、メモリ : 16GB、HDD : 1TB</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
11月21日	<p>機器整備要件定義書1.7(p2)</p> <p>機器等の保証において、保証期間を引き渡し後2年とする。と記載がございますが、p5のハードウェア要件定義においては、5年と記載があります。どちらが正しいでしょうか。また、機器により差がある場合、明示してください。</p>	12月8日	<p>「機器整備要件定義書(P2) 1.7機器等の保証」に記載している2年は瑕疵担保責任のことを示しています。</p> <p>「機器整備要件定義書(P5) 2.3 ハードウェア要件定義」に記載している「(5年間オンサイト保守付とすること」は、5年間オンサイト保守は購入時でないと契約できないためです。</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>機器整備要件定義書2.3(p5)</p> <p>ハードウェア要件定義に記載の、各ハードウェアは負荷分散構成、二重化構成又は冗長化構成等によりと記載がございます。各ハードウェアにL2SW等含むのでしょうか。すべての機器が対象でない場合、対象となる機器を明示してください。</p>	<p>12月8日</p> <p>冗長化構成の対象は、以下の機器の通りとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ ・L3SW ・外部向けFW

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>機器整備要件定義書2.5(p7)</p> <p>関連システム等との接続(2)外部配信サービスとの接続において、衛星回線(Starlink等を想定)と記載がございますが、仕様書においては(p11)3.5.2(2)に無線回線(Starlink等を想定)とあります。無線回線(Starlink等を想定)が正しく、衛星回線に限らず。でよろしいでしょうか。無線回線であれば室内から受信できますが、衛星回線であれば、屋外からの配線等も必要となると想定します。</p>	<p>12月8日</p> <p>衛星回線は無線回線の一種であることから、無線回線(Starlink等を想定)が正しい表記となります。</p> <p>「仕様書(P3) 2.3.2 365日24時間の安定稼働」と「4.3.1 可用性・信頼性」及び「4.3.2 性能・拡張性」に示す本システムが求める性能要件が満たせるのであれば、衛星回線又は無線回線のどちらの方式でも問題ありません。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>機器整備要件定義書3.1(p9)</p> <p>L3SWにおいて冗長構成の記載がございませんが、スタック等の冗長化は不要という認識で良いでしょうか。また、冗長化が必要となる場合、ハードウェア自体で冗長する(スタック等)、ソフトウェアにて冗長する(VRRP等)。どちらになりますでしょうか。</p>	<p>12月8日</p> <p>「機器整備要件定義書(P5) 2.3 ハードウェア要件定義」の(1)に「各ハードウェアは負荷分散構成、二重化構成又は冗長化構成等により可用性及び信頼性を確保し、万一、機器等に障害が発生した場合でも、最小限の時間で次期システムの利用を再開できるようすること。」に記載しているとおり、L3SWも冗長構成とします。また、スタック等の冗長化は必要です。 スタック接続またはVRRPのいずれの方式でも問題ありません。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月21日	<p>次期土木防災情報システム 仕様書7.4(p25)</p> <p>契約終了時の記憶装置データの取り扱いについて 契約終了時のデータ消去等の扱いについては、最終年の保守 契約で含む形で良いのでしょうか。本調達に含む場合は、業務完了ができません。</p>	<p>12月8日</p> <p>「7.4 契約終了時の記憶装置データの取扱いについて」については、誤記であり削除とします。 次期システム構築後、不要となった機器については「仕様書(P11) 3.3 不要機器の撤去・処分」に示す内容で対応をお願いします。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月27日	仕様書 p3 2.3.1 システム化方式 「メールやFAXは県が契約する外部配信サービスを使用することを基本とする」とありますが、県の契約する外部配信サービスのサービスの詳細について教えてください。 (FAXはBizFAXスマートキャストを使用する等) 又は、受託者が選定したサービスをご契約されるのでしょうか。	12月8日 システムを再構築するうえで必要となる外部配信サービス(メール・FAX)は受託者が選定することを想定しており、現時点では発注者が想定しているサービスの詳細はありません。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日	
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日	
質問事項		回答事項	
月 日	質問内容	月 日	回答内容
11月27日	別紙3 外部インターフェース要件一覧表 p3 R10500 危機管理型水位計 連携データ名称名として「水位（121局）」とありますが、山口県土木防災情報システムの画面（簡易水位計）では58局の表示となっています。今回も58局の収集と考えてよいでしょうか。	12月8日	連携データ名称名「水位（121局）」の台数は誤記です。 正しくは「水位（58局）」であり、簡易水位計の台数は58局の収集とします。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
11月27日	機器整備要件定義書 p7 2.5 関連システム等との接続 各装置やサービスとの接続に関し、接続するサーバ名が具体的に記載されておりますが、p3「2.全般要件 2.1基本要件」において「機器構成等については一例である」、「本構成によらず最適な構成で整備すること。」との記載があります。 これより実際の構築においては「2.5関連システム等との接続」に具体的に記載されている接続サーバ名によらず、当社で最適と考える装置にて接続してよいと解釈してよいでしょうか。	12月8日	「機器整備要件定義書 (P7) 2.5 関連システム等との接続」に記載されているサーバ名は、既存システムの名称です。次期システムのサーバ名を同名にする必要はなく、受託者が最適と考える装置で接続して問題ありません。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月27日	別紙3 外部インターフェース要件一覧表 別紙3「外部インターフェース要件一覧表」には仕様書の「図 3.5.1 システム構成（例）」に記載の「砂防情報処理サーバ」とのインターフェース要件が見当たりません。 現行システムでは砂防情報処理サーバより津黄東、川尻西、白木の雨量データを収集している認識ですが、今回廃局となるのでしょうか。	12月8日 津黄東雨量観測局、川尻西雨量観測局、白木雨量観測局については今後廃局を予定しているため、別紙3「外部インターフェース要件一覧表」に記載していません。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月27日	仕様書 p20 4.5.3 情報の保存期間 情報の保存期間として「各情報は、サーバに10年間（カメラは1年）保存するものとする。」とありますが、次期システムでは10年間（カメラは1年）以上の保存・データ参照があればよいという解釈でよいでしょうか。（10年（1年）限定ではなく、それより保存期間が長ければよいか。）	12月8日 「仕様書（P20）4.5.3 情報の保存期間」に記載している「表 4.5.1 情報の保存期間」に示すとおり、カメラ画像はサーバに1年間分保存します。 仕様書に記載のある保存期間を過ぎたデータはサーバ内の容量を増やさないことを目的に「DVD」等の外部記憶媒体へ保存することとしています。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月27日	<p>仕様書 p20</p> <p>4.5.2 データ移行</p> <p>現行システムでは過去20年程のデータが格納されていますがデータの保存期間は10年間となっています。過去10年以前のデータについて移行は不要でしょうか。</p> <p>また不要である場合、移行時点における10年以前の災害データについて別媒体等へ保存する必要があるでしょうか。</p> <p>上記で、別媒体等へ保存する必要がある場合、保存形式、ファイル形式に指定があれば教えてください。</p>	<p>12月8日</p> <p>過去10年以前のデータについての移行は不要です。 移行時点における過去10年以前の災害データについて別媒体へ保存する必要はありません。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月27日	<p>機器整備要件定義書 p17</p> <p>3.14 表示制御装置(2)イ 表示制御装置の仕様として「SSD256GB以上」との記載がありますが、本装置ではRAID構成は不要ということでしょうか。</p> <p>3.14 表示制御装置(3) 表示制御装置のOSとして「OSはWindows11 LTSBを想定している。」と記載されていますが、Windows11 proでもよいでしょうか。それともOSのサポート期限を考慮して「Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024」である必要がありますでしょうか。</p>	<p>12月8日 表示制御装置の「RAID」構成は不要です。 表示制御装置のOSはサポート期間が長いOSの採用を想定しています。特に「Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024」である必要はありません。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
11月27日	仕様書 p3, 4 2.3.1 システム化方式 2.3.6 新気象電文対応 新気象電文対応として「気象庁の防災情報XML電文（新体系・新形式の電文）が追加・変更され、R8年度出水期から運用される予定であり、この変更対応も本業務に含むものとする。」との記載があります。 また、システム化方針として「災害発生時に県や市町の職員の混乱を未然に防止するため、基本的に現行システム機能を踏襲するものとする。」との記載があります。 これより、次期システム運用開始前に行われた現行システムの新気象電文対応の機能を、次期システムにおいても踏襲するという認識でよろしいでしょうか。	12月8日 現在、気象庁では新たな防災気象情報の体系整理を計画しており、今後、体系整理を踏まえた防災情報XML電文（新体系・新形式の電文）が追加・変更され、R8年度出水期から運用される予定です。次期システムでは、これらの情報を取り扱うことが可能となるようにシステム構築を行ってください。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
12月2日	別紙1 システム機能要件定義表 p40 A26350 A26480 A27320 砂防局の管理、保守、データ修正の記載がありますが、別紙4の取扱データ項目一覧表には砂防データはありません。 砂防局に関するシステム管理機能は不要でよいでしょうか。	12月8日 砂防系の雨量局3局（津黄東、川尻西、白木）は使用を停止しております、廃局を予定しています。 「システム機能要件定義表 (P40) 1.10 システム管理機能」に記載されている機能「A26350 砂防局管理」、「A26480 砂防局保守」、「A27320 砂防データ修正」については不要となります。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
12月2日	機器整備要件定義書 3.13(p16) ディスクアレイ装置（専用端末Webサーバ用）について、仮想基盤とする場合は、最適な構成とする（不要の場合もある）。という認識でよいでしょうか。もし必須の場合、FC接続に拘らず最適な構成で問題ないでしょうか。	12月8日	仮想基盤の構成により、ディスクアレイ装置（disk array）の代替えが可能な構成が最適となるのであればその構成としてください。 FC接続（Fibre Channel：ファイバーチャネル）は必須ではありませんので、最適な構成を採用してください。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
12月2日	<p>仕様書 3.5.2(p11)</p> <p>利用する通信回線について AWSのSESをメール配信の外部サービスとする場合、AWSとの接続側回線を用いる為、外部接続用回線を経由しないが問題ないでしょか？ またその際にも、外部接続用回線について2回線必要でしょうか？</p>	<p>12月8日</p> <p>AWSのSESを利用すると「仕様書 2.3.2 (P3) 365日24時間の安定稼働」に記載しているクラウド障害時にメール配信が停止する恐れがあることから、SESをメール配信のサービスとすることは不可とします。 メール配信は県庁に設置する通知サーバから、外部接続用回線を経由して外部サービスに接続することを想定しています。 「仕様書 図 3.5.1 システム構成（例）(P13)」に示すとおり、県庁に設置する通知サーバから、外部配信サービスに接続するので、2回線で冗長化することを想定しています。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
12月2日	<p>仕様書 2.4.1(p4~5)</p> <p>「No22 雨量情報通知サーバ」が更新対象機器となっていますが、2.4.3項では連携システムとなっています。本業務の更新対象でよろしいでしょうか。（別紙1 機能要件定義表に記載がありません。要件をご提示ください）</p>	12月8日	<p>「雨量情報通知サーバ」はハードウェアのみの更新を想定していましたが、OSのサポート切れが3年後の為、本業務の更新対象外とします。</p> <p>また、「雨量情報通知サーバ」と次期システムとの間で、データ連携は継続しますので、「雨量情報通知サーバ」は連携システムとして取り扱います。</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
12月2日	<p>仕様書 2.3.8(p4)</p> <p>マルチデバイス対応について、1ページですべての端末に対応せず、PCとタブレット用、スマホ用といった2種類を用意するなど、レスポンシブデザイン (Responsive Web Design) 方式以外の対応を含む形でもマルチデバイスに対応できれば問題ないでしょうか。</p> <p>また、テストはWindowsPC、iPadやPixelタブレット、iPhoneやPixelスマホにより、対象ブラウザでテストを実施する形で良いでしょうか。</p>	12月8日	<p>「仕様書(P4) 2.3.8 マルチデバイス対応」に記載しているとおり、レスポンシブデザインで作成してください。</p> <p>テストはWindowsPC、iPadやPixelタブレット、iPhoneやPixelスマホにより、対象ブラウザでテストを実施することで問題ありません。</p>	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
12月2日	<p>仕様書 図3.5.1 (p13)</p> <p>構成図に記載のない現土木防災DMZネットワークの、洪水予報、土砂災害、砂防予報に関わるシステムはどういった経路で外部公開するのでしょうか？</p> <p>1. 経路変更し、新たな土木防災情報システム機器を経由する。 2. 土木防災情報システムを経由しない経路を別途お客様において作成する。作成された経路を利用する。</p>	12月8日 次期システムをクラウド化した後も、洪水予報システムと土砂災害警戒情報システム及び砂防予警報システムはオンプレミスのままとなります。そのため、インターネットへの情報公開も現在と同じ方法になります。現在利用しているDMZネットワークはそのまま残す予定です。

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
12月2日	機器整備要件定義書 3.14 表示制御装置(2)エ、オ(p17) 表示制御装置の映像出力ポートがHDMIの仕様となっております。 これより表示制御装置と既設表示盤の接続において、HDMIケーブルの敷設が必要となりますでしょうか。（現行の表示制御装置－表示盤間のケーブルはHDMIケーブルではない認識です。）	12月8日	表示制御装置の更新時にHDMIケーブルを敷設予定です。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務	公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内	回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項
月 日	質問内容	月 日 回答内容
12月2日	<p>仕様書 2.3.2(p3)</p> <p>1. クラウド障害とはAWS全体の機能不全を指し、マルチリージョン等による回避は含まない認識でよいでしょうか？（オンプレのみで最低限の水防業務が可能である）</p> <p>2. オンプレ側で必要となる最低限の水防業務機能とは、雨量・水位・ダム諸量・防災情報XML電文を受信でき、FAXまたはメールにより水防警報発令を市町等に通知し、ウェブ上で県職員が水防警報の受信状況を確認できるまで。また、気象注警報の発表状況等により、必要な体制をとりウェブ上で配備登録（危険が去った後の解散も含む）を行えること。</p> <p>※水防配備は、県の職員が災害発生の危険性がある場合に水防上、必要な体制をとっている状態という認識でよいでしょうか？</p>	<p>12月8日</p> <p>①その認識で問題ありません。マルチリージョン等による回避は想定していません。</p> <p>②オンプレ側で必要となる最低限の水防業務機能は、専用端末に限定して水防業務を継続するための機能となります。</p> <p>水防配備とは、県の職員が水防業務を行う上で必要な体制を取ることを指します。</p>

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。

質問回答表

第6号様式

工事名	山口県土木防災情報システム再構築業務			公告日 令和7年11月14日
工事場所	管内一円 地内			回答日 令和7年12月8日
質問事項		回答事項		
月 日	質問内容	月 日	回答内容	
12月2日	機器整備要件定義書 2.3ハードウェア要件定義(p5) (7)各ハードウェアは24時間365日5年間オンサイト保守付きとすること。とありますが、3. 機器使用(案)によると、サーバハードウェアにおいては、メーカ保守付きと記載があり、ネットワーク機器等には記載がありません。(7)の記載については、サーバに適用されるものと認識してよろしいでしょうか。	12月8日	「機器整備要件定義書(P5) 2.3ハードウェア要件定義」の「(7)各ハードウェアは24時間365日5年間オンサイト保守付きとすること。」に記載しているとおり、ネットワーク機器も対象となります。	

(注) 内容の似ている質問については、まとめて回答している場合があります。